

社保・国保審査委員連絡委員会

と き 令和5年7月6日(木) 15:00～

ところ 山口県医師会6階会議室

[報告:専務理事 伊藤 真一]

協議

1 膵管の手術時に使用する特定保険医療材料の算定について〔支払基金〕

下記における胆道結石除去用カテーテルセットの適用外使用について協議願いたい。

(1) 膵石治療時における胆道結石除去用カテーテル(バルーン及びバスケット)の使用について

(2) 十二指腸乳頭以外の拡張(良性胆道狭窄、悪性胆道狭窄、膵管狭窄、瘻孔)における胆道結石除去用カテーテル(十二指腸乳頭拡張機能付き)の使用について

(1)(2)ともに、手術時に使用した特定保険医療材料の使用理由の詳記を必要とし、その内容により審査委員会の判断となる。

2 痔ろう根治術について〔山口県医師会〕

痔ろう根治術には、単純(3,750点)・複雑(7,470

点)の2種類あるが、直線的なろう管の開放や切除、シートン法は単純として、膿瘍が併存する場合や、ろう管が深部にまたがり括約筋再建等を行うものは複雑となるのか。

痔ろうとしての単純・複雑は、ろう管の数であるが、それと術式の単純・複雑は違うと解釈してよいか。

(郡市医師会保険担当理事協議会からの提出)

病名で判断することはなく、痔ろう根治術の複雑(7,470点)の算定にあたっては、手術等の詳記を必要とし、その内容により審査委員会の判断となる。

※以上の新たに合意されたものについては、令和5年9月診療分から適用する。

出席者

委員

萬 忠雄
城戸 研二
山下 哲男
西村 公一
名西 史夫
田中 裕子
郷良 秀典
久我 貴之
神徳 濟

委員

土井 一輝
松谷 朗
上野 安孝
清水 良一
村上不二夫
成松 昭夫
新田 豊
湯尻 俊昭
横山雄一郎

県医師会

会 長 加藤 智栄
副 会 長 沖中 芳彦
専務理事 伊藤 真一
理 事 藤原 崇
理 事 竹中 博昭
理 事 木村 正統